

## 【22\_101/技術系メルマガ】改めて『セットアップ』とは何かを考える

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今回は記念すべき(?)100回目のメルマガという事で、募集したテーマに対して映像付きでお送りしてみました

内容に対する感想はもちろんのこと、毎日継続出来た事へのお祝いのメッセージが非常に嬉しかったです(笑)

引き続き頑張りますので、宜しくお願いします。

今回の話は、『短期的なセットアップ』要するに『タイミング取り』がテーマとなります。

結局、新しい話というものではなく、これまでに繰り返し伝えてきたことに対し

また角度(言葉)を変えてお伝えするという感じですので、目新しさは感じられないと思います。

ですが『トレードの技術』というのは そもそも次々に新しい知識を詰め込むものではなく

必要最低限の知識が入ったら、あとはそれを『使える技術』に落とし込むべく

検証・テスト をひたすら行う過程で、時間を掛けて身につけていくものです。

「また同じ話かよ」ではなく、同じ話だからこそ、それを今の自分が『使えるレベル』まで

しっかり理解できているか、話題に出てくるたびに点検する気持ちで

このメルマガも読んで頂けたらいいかなと思います。

では、本題に行きましょう。

□

## └─ 『セットアップ』を固めることが『一貫性』の第一歩

いつも、僕はトレードに一番大事なのが『一貫性』と言っているし

恐らくこのメルマガで一番出てくる単語もコレだろうと思います(笑)

自分のトレードの『一貫性』を考えた時、まず最初のステップとして

『いつも、この形になった時にトレードをする』という条件が決まっている事が必須となります。

既にTwitterでも何度も言及しているので、ほとんどの人が理解してくれている事と思いますが

僕のセットアップは『MA収縮+③波理論』と呼んでいるものです。

▼イメージはコチラ(Twitter)▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1511952930055725057?s=20&t=ep0FMoxDKHdNLFRNX2uKuw>

何度も言っているように、セットアップの段階で『利確・損切り』の位置が決まり

最後に エントリーポイント が決まる。

この順序だから前もって『リスクの見積り』もできるし、『リスクリワードを考慮して、そのトレードをやる価値があるか』を評価できる。

その過程で、上位の時間足の状況を確認して空間の空きを見ているはずだから

勝算の高いポイントに的を絞ってリスクを取れるわけです。

そこまで考えてエントリー～決済を終えるには、せめて『どうなったら入り、どこで出るか』を

「トレードする度に考えている」のでは、悩んでしまう(メルマガ【98】参照)し

『一貫した判断』も難しくなります。

一定の決めごとの中でトレードする事を徹底していれば、都度考える事が減って

脳への負担も大幅に減りますし、いつも『同じ様な判断』を軸として安定したトレードを行えます。

あとは、必要な『リスク管理』を伴って、リベンジエントリーやポジポジ癖などを根絶してしまえば

勝つようになるまで時間が掛かるとしても、全損などといった酷い事にはならないはずですよ。

周囲の発信を見渡してみても「1エントリー200枚」と言った現実離れしたロットを入れて

日利何十万！ などという稼げたときだけの数字を誇張した情報も跋扈しています。

ですが、そんなものには惑わされず

自分の資金量、技量に応じた『適性なリスク』を早急に把握して、常に安定した『運用』が出来るように

僕は今後も、真顔でつまらない(≡退屈な 笑)事を伝え続けていきます。

それをうまく汲み取って、自分の血肉としてもらえたら幸いです。